

とみさとプラザ

環境 捨てないで きれいなところと そのごみを 第22回「ポイ捨て“ナイナイ”キャンペーン」

富里市環境美化推進協議会主催による第22回「ポイ捨て“ナイナイ”キャンペーン」が9月9日～21日まで実施されました。9月9日の出発式では、(株)ベイシア富里店の店長による「NOポイOFFICE宣言」、浩養小学校の児童による「NOポイSCHOOL宣言」が行われました。キャンペーン期間中は、美観を損なうごみのポイ捨てや散乱を防ぐために、市内各所にのぼり旗や横断幕を設置し、「ポイ捨て防止」を訴えました。



▲ベイシア富里店 内野店長



▲浩養小学校 児童代表

スポーツ 全日本ジュニアテニス選手権'18 きらら 丸希星さんがダブルスで全国8位に

8月8日～17日に、大阪市で開催された「全日本ジュニアテニス選手権'18」に丸希星さん(久能)が出場しました。丸さんは、田中日南乃さんとダブルスで出場し、見事全国8位の成績を残し、大健闘しました。



▲8月2日に市長を表敬訪問し、大会への意気込みを語りました。

スポーツ 第17回千葉県少年柔道大会 富里柔道の選手が活躍!

8月26日、県武道館八千葉市稲毛区天台町Vを会場に第17回千葉県少年柔道大会が開催されました。大会には県内各地から選手が出場して熱戦が繰り広げられ、日頃、社会体育館で練習している富里柔道の選手が、躍動しました。

- 個人戦
小学3年生女子の部30kg級 優勝
伊藤 涼菜(富里小学校3年)
- 団体女子の部 敢闘賞(県ベスト8)
先鋒 藤波 ゆらら(富里七栄小学校2年)
中堅 伊藤 涼菜(富里小学校3年)
大将 増田 心美(成田市立成田小学校6年)



▲団体戦女子の部 敢闘賞
左から伊藤さん、増田さん、藤波さん



▲個人戦優勝者
伊藤さん

コミュニティ 宝くじの助成金を活用 四区集会所の備品を整備

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として、地域コミュニティへの助成事業を実施しています。この事業を活用して、四区集会所では、椅子やテーブル、冷蔵庫やクリーナー、イベントなどに使用するテントを購入しました。誰もが、安全で気楽に利用できるコミュニティの場として整備しました。



イベント 伝統の唄と踊りで楽しむ 夏のひととき 民謡の夕べを開催

中部ふれあいセンター管理運営委員会主催による「民謡の夕べ」が、8月25日に中部ふれあいセンターで開催されました。



当日は、施設を利用して竹謡会の皆さんが出演。力強い演奏を交えた唄と踊りを披露し、夏の夕べのひとときを来場者の皆さんと楽しみました。

◆アドバイス◆

- 投げ込みチラシなどを見て、事業者に廃品回収を依頼する場合、チラシに記載されている金額で契約できるとは限りません。事前に複数の事業者から見積もりを取り、料金だけでなく、作業内容も比較検討しましょう。
- 作業終了後に、突然高額な金額を請求されるケースもあります。契約時や作業開始前に追加料金がないか確認しましょう。
- 作業時は家族や周りの人に立ち会ってもらうことも大切です。不安を感じたり、対処に迷ったら、すぐに消費生活センターへ相談してください。相談は無料で秘密は厳守されます。

■日時
平日(祝日、年末年始を除く)
9時30分～12時/13時～16時

■場所
市役所分庁舎2階

問・相談先 消費生活センター ☎(93) 5348

とみリンです。電話待ってるリン♪

◆事例1◆
他県に住む親がチラシを見て、廃品回収を事業者依頼した。チラシには、廃品回収代金が8万円と書かれていたが、実際には47万円請求され、支払ってしまった。

◆事例2◆
不用品の処分をしてもらおうと、投げ込みチラシの業者に電話をしたところ、費用は3万円くらいと言われた。しかし、来訪すると30万円を提示された。高いとは思ったが、仕方なく支払った。

(国民生活センター「見守り情報 第317号」より)

消費生活相談コラム 171

はい、こちら 消費生活センターです!

消費生活全般に関するトラブルについて、消費生活センターに寄せられる相談事例を紹介します。

●「思いがけない高額請求
チラシを見て頼んだ廃品回収」の巻